

会社の概要 (平成28年3月31日現在)

商号 日本山村硝子株式会社(Nihon Yamamura Glass Co.,Ltd.)
 本社所在地 関西本社 兵庫県尼崎市西向島町15-1 電話 06-4300-6000(代表)
 東京本社 東京都新宿区西新宿6-14-1 電話 03-3349-7200(代表)
 新宿グリーンタワービル20階
 創業 大正3年4月5日
 設立 昭和16年12月11日
 資本金 140億7,496万5,448円
 従業員数 804名
 上場証券取引所 東京証券取引所(市場第一部)
 会計監査人 有限責任 あずさ監査法人

大株主の状況

株主名	所有株式数	所有株式比率
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	10,370千株	9.30%
株式会社三井住友銀行	4,252	3.81
日本山村硝子取引先持株会	3,946	3.54
旭硝子株式会社	3,836	3.44
グレイスイスルケンブルグ エスー カスタマー アセット ファンス ユーシツツ	3,300	2.96
グリアストリーム パンキング エス エー	3,250	2.91
山村幸治	3,049	2.73
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,962	2.65
三菱UFJ信託銀行株式会社	2,944	2.64
日本生命保険相互会社	2,842	2.55

(注)1.当社は、平成28年3月31日現在、自己株式6,485千株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 2.日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社の持株数には、信託業務にかかる持株数が含まれております。
 3.所有株式数は、表示単位で切捨て表示をしております。

株式の状況 (平成28年3月31日現在)

発行可能株式総数 300,000千株
 発行済株式の総数 111,452千株
 株主数 9,330名
 単元株式数 1,000株

所有者別株式分布状況

	株主数	所有株式数
個人・その他	8,933名	39,404千株
金融機関	32	28,130
事業会社・その他法人	264	21,281
外国法人・外国人	100	16,149
自己株式	1	6,485
合計	9,330名	111,452千株



買取・買増制度をご利用ください



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領日	3月31日
中間配当金受領日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://yamamura.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)
 1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で行うこととなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。
 なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式に関するお手続きについて

○特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取(買増)請求 ○住所・氏名等のご変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法の指定(*)	特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料) http://www.tr.mufj.jp/daikou/

(*)特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

○証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
○上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。



この決算ご報告はFSC®認証紙と大豆油インキを使用して印刷しております。



株主のみなさまへ

決算ご報告および期末配当金関係書類送付ご案内

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

本年4月の熊本地震により被災されました皆様には、心からお見舞い申し上げます。

さて、当社およびグループ各社(以下、当社グループと称します。)の第87期(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)の事業の概況をここにご報告申し上げます。

また、「第87期末配当金のお支払い」に関する書類も同封させて頂きました。

ご査収くださいますようお願い申し上げます。

敬 具
平成28年6月



代表取締役社長 山村幸治

証券コード(5210)

株主のみなさまへ 第87期 決算ご報告

平成27年4月1日～平成28年3月31日

日本山村硝子株式会社
<http://www.yamamura.co.jp/>

売上高
70,456百万円

プラスチック容器関連事業において、前期にペットボトル事業から撤退した影響や、物流関連事業では不採算営業所からの撤退等の減収要因はありましたが、ガラスびん関連事業で、秦皇島方圓包装玻璃有限公司(Yamamura Glass Qinhuangdao以下「YGGQ」という。)の輸出売上が大幅に伸ばしたため、売上高は70,456百万円(前期比0.4%増)となりました。

営業利益
1,246百万円

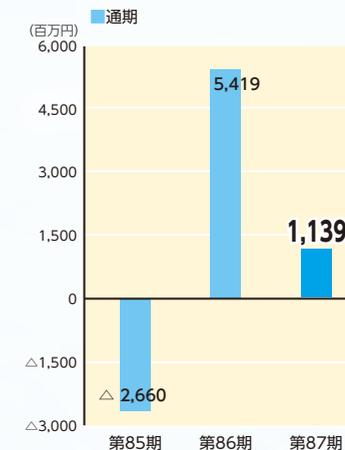
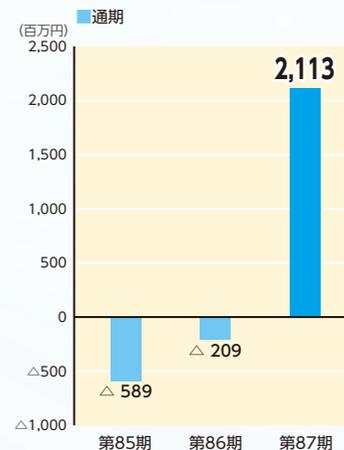
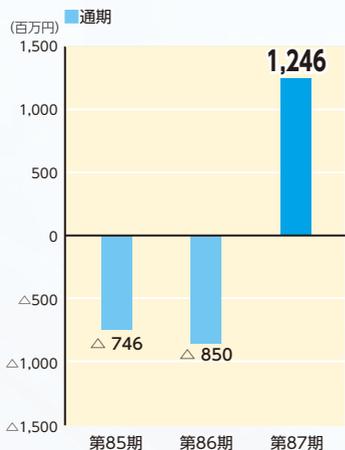
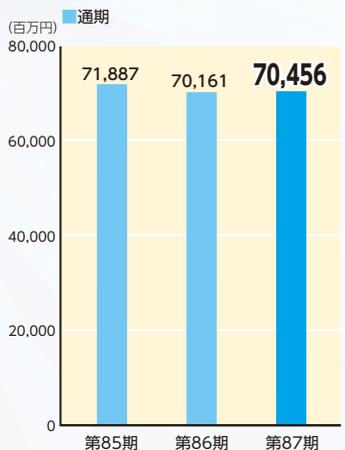
ガラスびん関連事業では、YGGQの業績改善効果や国内燃料価格が安定したこと、プラスチック容器関連事業では、不採算であったペットボトル事業からの撤退による損益改善や原料価格が安定したこと、更には、ニューガラス関連事業では増収による効果等により、営業利益は1,246百万円(前期は△850百万円)と全てのセグメントで黒字に転換しました。

経常利益
2,113百万円

持分法による投資利益は1,144百万円(前期比42.5%増)と増益となりましたので、経常利益は2,113百万円(前期は△209百万円)と黒字となりました。

**親会社株主に帰属する
当期純利益**
1,139百万円

前期は特別利益に固定資産売却益等を計上していたこともあり、親会社株主に帰属する当期純利益は1,139百万円(前期比79.0%減)となりました。



利益分配に関する基本方針および当期の配当

当社は、利益の分配につきましては、業績に応じた配当を継続的に行うことを基本に、海外への事業展開や成長事業への投資計画、財政状態等を総合的に勘案しながら、積極的に株主のみならずみなさまへの利益還元を努めていきたいと考えております。

これらの方針と業績を総合的に勘案し、当期(平成28年3月期)の剰余金の配当につきましては、期末配当金は1株につき2.5円とし、中間配当金の2.5円と合わせ、通期で5.0円とさせていただきます。

次期の配当につきましては、上記の方針に沿い中間配当金を1株につき2.5円とし、期末配当金2.5円と合わせて、通期で5.0円とさせていただく予定でございます。

1株当たり配当額の推移



子会社の分割

当社の100%子会社である山村倉庫株式会社は、主にグループ内の倉庫業、運送業を行う山村倉庫株式会社と、主にグループ外の倉庫業、運送業を行う山村ロジスティクス株式会社に会社分割しました。

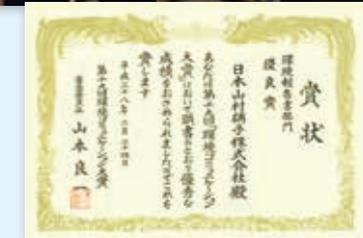
これにより、グループ内外それぞれに向けた物流関連事業・業務の収益力向上、意思決定の迅速化を進めてまいります。



環境コミュニケーション大賞優良賞を受賞

昨年発行した『コミュニケーションブック2015』が、環境省の主催する“環境コミュニケーション大賞 優良賞”を受賞しました。

今回の受賞は、ガラスびんの3Rや環境のための取り組みが明瞭に表示され、真摯な姿勢がうかがえるという点が評価されました。



当社は、今後も社会から信頼され続ける企業を目指して、全社を挙げたCSR(企業の社会的責任)活動に取り組んでいくとともに、『Corporate Communication Book』やウェブサイトを通して、ステークホルダーの皆様との環境コミュニケーションに努めてまいります。